



日本女子テニス連盟富山県支部

特別寄稿

今までで一番印象に残った試合 手島智佳子

長いテニス人生の中で全日本選手権で親子チャンピオン(父=村上麗藏)をはじめ計4つの大会で史上初を経験した。しかし何と言ってもハイライトはウィンブルドン大会に出場できたことである。子供の頃の将来の夢は「テニスで日本一になってウィンブルドンに出ること」だった。いつの間にかそんな事は忘れていたのにチャンスが巡って来て海外遠征に出かけることになった。目標は唯一つウィンブルドン。思いがけず予選を2回勝ち抜き、いよいよ夢の舞台に立てる最終ラウンド。ファイナルセット3-5の0-30、あと2ポイントで負ける。しかしどうしても大舞台に立ちたいという思いで乗り切り、遂に7-5でゲームセット。握手をした途端に重圧から開放されて大泣きしてしまった。勝って泣くなんて日本人は変な国民だと思われたに違いない。本戦会場はそれはそれは素晴らしかった。着飾った紳士、淑女、芝生の緑と色とりどりの花、良くトレーニングされたボールボーイ、ふかふかのカーペットの様なローンコート etc... やっぱり世界一の大会だった。この中ではじまった1回戦、相手はフランスのNO5スピノザ選手、予選決勝と同様あと2ポイントで負ける所まで来てしまったが、ファイナルセット8-6で初戦を突破した。しかし、とうとうガス欠になって2回戦ではあえなくダウン。心身共にクタクタだった。でも初挑戦で4回も勝てたのだから上出来と自分をほめた。今でもその時の情景がはっきりと浮かんで来る。お金では買えない素晴らしい思い出を与えてくれたテニスに感謝したい。



講習会を終えて

手島智佳子

冷たい空気が肌に感じられる一日でしたが、熱心な会員の皆様の参加で時間の経つのも忘れる程でした。長年、各地で講習会に伺っていますが、最近では全国的に多少の差はあっても会員の皆様のレベルが上がって来ている様な気がします。



手島さん (左)、小泉さん (右)

あまり試合数がないとの事ですが、レベルアップには試合に出ることが必要です。そして終わってから反省すること。何故勝てたか、または負けたか。良かった点、悪かった点。良い所を更に練習で向上させ、悪い点は練習で良くしていく。この繰り返しが大切です。最近ではオンラインをアウトにする選手がジュニアからベテランまで増えてきましたが、ボールがラインに少しでも触っていたら、セーフですので、その点でも気をつけて、マナーも技術も一流といわれる強さを身につけて頂きたいと思います。貴支部の益々の御発展をお祈りしております。

- ※ 平成15年11月27日 テニス技術講習会に、本部より来ていただきました。
- ※ お二人ともJLTTFの普及指導員として活躍中、また輝かしい競技歴をお持ちです。

祝 ドリームカップ優勝

ドリームカップを振り返って・・・

岡澤扶久美

前日の夜にTVで見た松岡修造の熱弁と二日前に先生に注意されたこと。この二つを思い出しながらずっとコートに。どの対戦も厳しくてへろへろでしたが私達の方に少しだけ多く運があったのですね！

励ましと笑顔でその運と優勝を引き寄せてくれた山口さん 楽しい仲間たち、お世話下さる役員の方々、私のまわりのすべての人に心から感謝申し上げます。

出会い

山口 直美

春から岡澤さんとペアを組んで自分自身、悔いの残る試合が多かった。だから”今日は攻めのテニスを！”と誓って臨んだ試合でした。何度も足、足！ 強気、強気！とお互い声をかけあい通しの戦いでした。

まだ初心の頃、憧れ？の存在だった彼女と今ペアを組んでコートに立っている。彼女と出会い、まわりの仲間（お姉様達ばかりですが（笑）…）と出会い、理解ある家族にも恵まれ、テニスを楽しんでいられる。

”優勝”という大きな体験が私に改めて感謝の心を思い出させてくれました。



祝 卒業 全国レディース決勝大会

贈り物

佐渡 照代

「やったね！」大きく両手を広げ、笑顔でVサイン。雨にも風にも夏の日差しにも負けずに通いつめたコート。片思いと知りつつ、見つめ追い続けたボール。そんな私への贈り物、三度の全国大会出場。（と多々のシミ・シワ）
なんでだろう。足元に視線を落とし思い見つめ続けたものが遠くへ行ってしまふのは一。なんでだろう。目を閉じ頭を抱え私にたりないものは、素質、技、気力、体力、練習（美貌）——。なんでだろうの多くを抱えながらコートに立ちボールを追いながら、頭を視線を上げて気付く。ここにいるこんな私が好き。好きな自分に「やったね！」といえるように、素敵な贈り物が届くように、今日もコートへ行こう。そして思い見つめ追い続けよう。（シミ・シワは笑顔でカバー）

北信越レディース決勝大会出場

北信越大会決勝に参加して 近藤多起子

50歳を過ぎてからは、女子連よりも全国シニアの大会を主に楽しんでいて私に、神の恵みではじめてこの大会に参加させていただきました。

団体戦で富山県は残念ながら優勝は出来ませんでしたが練習会や懇親会の余興の楽しかったこと、生まれて初めて経験した選手宣誓は、良い思い出になりました。テニスのお陰で全国各地の方々とお友達になることが出来、他県の方とペアを組んでテニス行脚をしています。

これからも楽しくできることに心がけ、テニスを第一の趣味として健康に気をつけ美しく華やかな技を目標にしていきたいと思っています。

棚からボタ餅？！

水上和代

私が女子連の試合に挑戦するようになったのは、平成 11 年からでした。

まだテニスのテの字もわからない私が無謀にも試合に出るなんて！案の定いつも 1 回戦負け。コンソレへ行っても 1 回戦勝てれば凄いことでした。

そんな私が、今年の桑名杯レディーステニス大会にチャレンジし、当日のドロー変更等にも恵まれた？のか、奇跡が起こり 3 位に！

ペアにも恵まれ、どの試合も楽しめました。北陸大会は、私にとってとても良い経験になりました。

素晴らしいコーチにも恵まれ、今は本当にテニスが好きです。時には凹む事もありますが、私はテニスが大好き（ハートマーク）です！！

たくさんの課題

鶴瀬 由美子

「パパお仕事、ママ テニス」と 2 歳の息子に言われながらも、今年も一年テニスをする事ができました。

なかなか上達しないのが難点ですが、北陸大会や北信越大会等県外の人達とテニスができ、富山とはまた違う印象を受け、とても良い経験をさせて頂きました。仕事や育児等忙しい生活の中で時間をつくり練習してきましたが、もっと練習したい事がたくさん出てきました。

今年は昨年自分を越えられるようにより一層頑張りたいと思います。

そして私を支えてくれたパートナーや周囲の人達に感謝しています。ありがとう！そして今年も宜しくお願いします。

私達優勝できました 藤沢文子・鬼原久美子

私達は、このフレンズ大会に出場してとても良い経験をしました。朝、岩瀬に向かう車の中で「今日は勝っても負けても楽しくプレーをしましょうね」と話しをしながら向かいました。

お互いに調子が良かったのか、決勝にまで残ることが出来ました。決勝戦が始まって、気が付いたら 5 ゲーム連取されていました。もう後が無くなった時、「諦めないで 1 ゲームを取ろう」と私達は思いました。ねばってねばって 1 ゲーム取った時は、「ほっとした」のを覚えています。まだまだという気持ちが出てからは 5 ゲーム連取！マッチポイントを決めた時は「やったー」の一言でした。

あの時、もう駄目だなんて思わなかったのが勝利につながったのだと私達は思いました。これからもこの経験を生かして何事も諦めず楽しくプレーが出来たら良いと思います。

ピンクリボン大会に参加して 中明 良美

記念すべき第 1 回ピンクリボン全国大会、とうとうこの日がやってきました！

神奈川の湘南スポーツセンター（通称 S S C）は杉山愛ちゃんが育ったホームコート。同じ地に立っているんだあ〜という感動もそこそこに、大阪府との試合が始まりました。試合は 5 0 歳、一般の順で行われましたが、善戦むなしく、0 - 2 という結果に終わりました。あそこでもっとこうすれば…あのショットが決まっていれば…と反省しきり。しかし、私達 4 人は、この日が来るまで、一生懸命努力し、色んな方に相手してもらって、練習を積み重ねてきました。この経験は、私達の大きな財産になったと思います。これからもテニスを通じて、出会い、感動、喜びを感じていきたいと思いません。最後になりましたが、関係者の皆様、応援ありがとうございました。

年間コメント大賞

山木葉子さんに！

各大会に寄せられた数々のコメントから厳選しました。

わーい、優勝だー。うれしいです。

「ほーら、盾だっってもらったんだよ、すごいでしょ。」

「お母さんこの 3 つって書いてあるのは何？」←ちび（漢字は読めない）

「うーんそれはね、ちょっと説明が難しいかなー。」（言葉を濁す）

今度は 2 とか 1 とか書いてあるのをもらってくるから。っていうか、もらえるといいな、いやもらえる日は来るのか・・・ うーーん、がんばります。（第 8 回フレンズ大会 3 位トーナメントで優勝して）

一回も負けないということは優勝するということだったんですね！

鴻野さんありがとうございました。

（第 9 回フレンズ大会 1 位トーナメントで優勝して）

お子さんとのほのぼのとした会話、いつの間にか(?) 願いを実現した点でも文句なし！ お見事でした！



一球を
まなざし静かに
待ち受ける

気ままテニス山切

熱戦の
思いそれぞれ
コート去る



ぶるんアップ

八ッ橋 幸代



プロフィール

テニス歴：22年 テニス指導歴：8年 所属：大林TC
血液型：A型 趣味：トールペインティング 家族：5人+1匹
自己分析：細かいことは気にしない性格

2001年 Prince cup in Hawai ミックス出場、2003年マスターズ シングル（40歳以上）ベスト8、その他にもインターハイや国体出場の輝かしい戦績を持つ彼女ですが、女子連の試合に出場し始めた頃は（おねえさま方に）負けてばかりで悔しい思いをした経験があり、そのときの思いがバネになり、現在の自分があるとのこと。女子連の強化担当者として「目標を持ってテニスを楽しんでほしいですね」と会員みなさんにもメッセージを忘れない。

＜ワンランクアップ・アドバイス！！＞

- ・ 自分が何ができて何ができないのかがわかっていること
- ・ 4ゲームまでに相手を知ること
- ・ 自分がされたら困るショットを常に考えて、打つこと



委員会から

支部長

日頃女子連の活動にご理解ご協力を賜り有り難うございます。昨年度は初めての試みとして、大会にサークル単位でのお手伝いを依頼しましたところ、たくさんの方々に快くご協力を頂き有り難うございました。今年も宜しくお願い致します。

総務委員会

平成16年度より、通年のイベント、大会要項等を冊子にまとめ、入会時にお渡しすることになりました。後日決まるもの等については、これまでどおり各サークル宛に随時送付し、お知らせします。

また、今年度からラピタスポーツ様の後援を頂き新しい大会を開催できるはこびとなりました。多くの方に楽しんでいただけるようにと、団体戦でオープン参加のスタイルです。気軽にお友達とお誘いあわせてご参加ください。

競技委員会

平成15年度から「お手伝いサークル制度」を取り入れました。平成16年度も引き続き、お願いします。管理棟から観る試合もまたいいものですよ。スタッフ一同心よりお待ちしております！

普及委員会

平成16年度は

- ・ 春季レディースではお弁当&飲み物付き、参加賞を用意します。
- ・ テニススクールでは初の！男性の生徒を募集します。（ただし50歳以上）
- ・ 秋には団体戦のテニス大会を開催します。
会員の皆様楽しんでいただける企画をと張り切っています。多数のご参加をお願いします。

ベテラン委員会

フェニックスの主な活動は月2回の練習会と他県との年4回の交流会です。それに加え平成15年度には新しく「たんぼぼ杯」を設けました。夏にはJRテニス大会、母と子の大会、そして30-0大会と大きな大会の運営に携わり、多忙な一年を過ごしました。平成16年度も皆様のご協力の下、頑張っていきたいと思えます。

ジュニア委員会

夏のジュニアの大会が4つになります。各委員会の担当の下、共に協力して行きたいと思えます。

今後とも会員の皆様と共に、より楽しく豊かなテニスライフが広がりますように願っております。当支部へのご意見ご希望など、どしどしお寄せください。

15年度 サークル表

サークル数	26	会員総数	263名
-------	----	------	------

JLTF 富山県支部ホームページ

<http://toyamajlthp.infoseek.co.jp/>

Email:toyamajlth@yahoo.co.jp

編集後記

今回の機会を生かして、前々から聞きたかった方々への突撃インタビューをさせていただきました。また技術講習会の講師、手島さんには「特別寄稿」を快くお引き受けくださり、心より感謝いたします。あ〜面白かった。ごっつあんでした。（木下）